

桜水 2022



学校内の草花（7月）

【教育目標】 何事にもすすんで取り組み、気概をもって立ち向かう、心豊かな児童の育成をめざす

- 心の豊かな子ども（交流） ○ 健康でたくましい子ども（挑戦） ○ 意欲的に考える子ども（自立）

ーごあいさつー

観測史上最もはやい梅雨明けと同時にやってきた猛暑。毎日暑い日が続いています。

6月は新型コロナウイルス感染症の影響で、感染拡大防止の観点から一部の学年、学級閉鎖の措置をとりました。

授業参観日の予定も取りやめとするなど、子どもたちにはもちろん、保護者の皆様にも大変なご心配をお掛けしました。

閉鎖解除後は感染拡大の兆候はなく、少しずつ日常の学校生活が戻ってきています。とはいえ、感染症自体が収束したわけではありません。今後とも可能な限りの感染拡大防止に努めてまいります。学校を休んでいるお子様につきましては、一日も早い回復を祈っております。

暦は7月。第1学期も登校日は10日あまりです。学校では、学習のまとめを確実に行うとともに、有意義な夏休みを迎えることができるよう指導して参ります。引き続き保護者の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。（須賀川市立第一小学校長 菅野 哲哉）

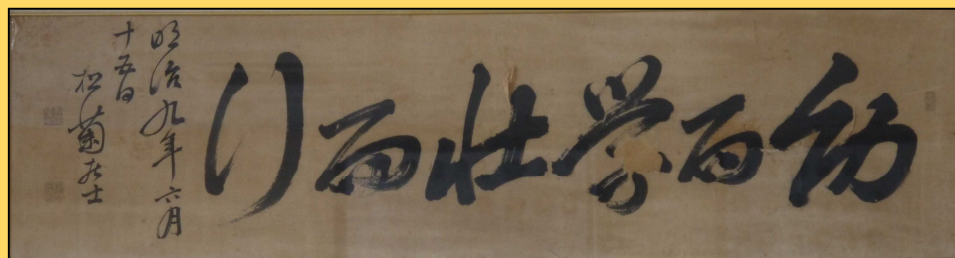


6月15日は「桜水記念日」 ー学校の歴史と伝統を生かし、子どもの愛校心を育てる教育活動の展開ー

本校は、明治時代の初めの私塾「日就館」が前身です。その後、1872（明治6）年の学制発布により「日就館」は「公立須賀川学校」として正式な学校となり、何度か校名を変えながら今年で151年目、現在に至っています。

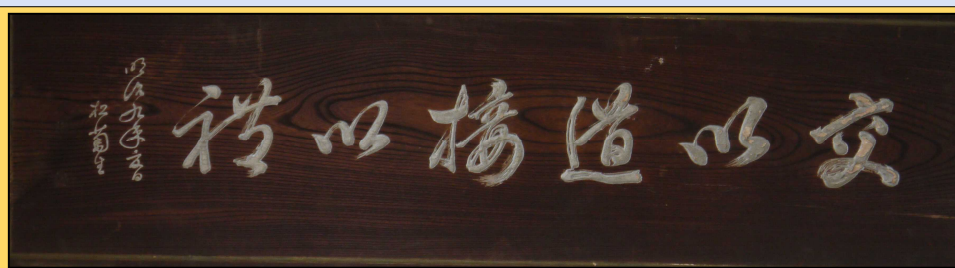
151年間の学校の歴史の中には様々な出来事があったことを現存する資料から読み取ることができます。

その一つが1876（明治9）年の明治天皇の東北巡幸。当時、学校はまだ現在の須賀川市役所の地にありました。6月15日、巡幸の際、須賀川学校を明治天皇は訪れたのです。そして随行した木戸孝允公は本校に2枚の墨蹟を贈っています。墨蹟には、それぞれ「幼而学壮而行」「交以道接以礼」と記されています。



「幼而学壮而行」
（幼にして学び、壮にして行ふ）

幼少期はたくさん学びなさい。そして、大人になったらそれを生かし実行しなさい。



「交以道接以礼」
（道をもって交わり、礼をもって接す）

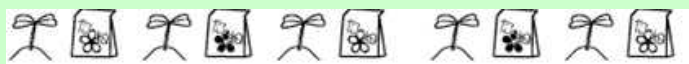
人には道理を持って付き合いなさい。そして、礼儀を忘れず接しなさい。

これら墨蹟は、校長室に永年掲額されてきたものの、あまり話題に上る機会も少なかったようです。そこで、150年の時を経てなお、現在も通用するこの墨蹟の意味を大切にしたいと考え、昼の放送を使って子どもに紹介するとともに、職員に提案し、「毎年6月15日を“桜水記念日”」とすることとしました。

来年度より、毎年6月15日には、本校を卒業し、市内外で活躍している方をゲストとして招き、昼の放送等で在学当時の思い出を語ってもらうとともに現在学校に通っている子どもたちへメッセージを届けもらう予定です。これにより子どもの愛校心を育みながら、第一小学校で学ぶことを誇りに思う子どもを育ててまいります。



-体験を通して学ぶ-



子どもは日々の小さなできごとの積み重ねを通して学び育っていきます。ですから、日々の授業においては、壮大な何かを求めるというよりは、子どもの小さな気づきや発見を大切に授業を行うのですが、その際、直接自然や人に触れ体験的に学ぶことは子どもを夢中にさせ、生きて働く経験となることからとても大切なことです。

運動会後、授業が本格的になるにつれ、各学年とも体験を通して学ぶ機会を多く持っています。既に各学年だよりで紹介されている学習もありますが、一部について写真にて紹介いたします。

<1年> 学校探検



<3年> リコーダー講習会



キュウリ栽培見学



<2年> 町探検



<4年> リサイクルセンター見学



ムシテックワールド体験学習



<5年> せせらぎスクール



<6年> 和田の大仏見学



修学旅行（日光方面）



Surprise information NAOTOさん 来校!そしてライブ開催!

東日本震災以来、本校そして須賀川市に音楽を通して支援を続けてくださっている日本のトップバイオリニスト、須賀川市観光牡丹大使のNAOTOさんが6年ぶりに来校するとともに7月14日



(木)には本校児童に対し、▲2016年一小でのコンサート文化センターにてライブを開催していただきます。

NAOTOさんは歌手の大黒摩季さんらとともに震災時、応援ソングとして「希望のうた ～カワセミのように～」を本校に提供して下さった方で、今この歌は本校にとって校歌と同じぐらい大事な歌となっています。

来校やライブの様子、そして、震災以来のかかわりや経緯については次号で詳しくお伝えします。ライブの案内については既に保護者の皆様にお渡ししたところですが鑑賞希望の方はぜひお申し出ください。

現在、NAOTOさんはあの羽生結弦さんのアイスショーの演奏者として全国の会場を帯同中とのことです。タイトなスケジュールの合間をぬっての来校に感謝です。

学校評議員会の開催

学校評議員は、校長の求めに応じ学校教育目標・計画や地域との連携の進め方など校長が行う学校運営に対し意見を述べる方々で、校長が推薦し教育委員会が委嘱します。



本年度は、味戸誠一郎様(同窓会長)、影山 章子様(知る古会会長)、円谷 美津様(一小児童クラブ館長)、長澤 泰和様(市民交流センター企画課長)、深谷 徹様(前本校PTA会長)に委嘱し、6月23日(木)に第1回評議員会を開催いたしました。

授業を参観されての率直な感想に加え、最近の子どもの様子で感じていること、今後の特設クラブの在り方など率直な意見をいただきました。

今後とも充実した学校運営実現のため意見を頂戴したくお願いします。

お知らせ

○ 熱中症が心配な時期になっています。学校では、エアコンを使って室内温度を下げて過ごすようにしています。また、こまめな水分補給をすることも大切です。ご家庭でも一声かけてくださいますようお願いいたします。